

# Information

**屋外施設** ●施設と広場に海が広がります。



正面入口(レンガパーク)



戦艦「陸奥」  
主砲身、スクルー、主舵  
主軸、フェアリーダー、旗竿



芝生広場・大和波止場



潜水調査船「しんかい」



水中翼船「金星」



## 交通案内図



## 周辺図



## 利用案内

開館時間	展示室	9:00~18:00 ※入館は閉館の30分前まで
	ライブラリー	9:00~17:00
	大和ホール 市民ギャラリー 会議室・研修室	9:00~21:00

**休館日** 火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日休み)  
※ご計画を立てられる際にホームページでご確認願います。

観覧料	一般	団体
大人	500円	400円
高校生	300円	200円
小・中学生	200円	100円

※20名以上は団体割引料金 教育旅行での来館の場合引率者無料

**駐車場** 第1専用駐車場・65台/1時間100円(24時間営業)  
第2専用駐車場・220台/1時間100円(8:00~24:00)  
[大型バス乗降場]・5台/無料(9:00~18:00)

## 交通案内

- 電車  
JR呉線呉駅下車徒歩5分
- バス  
広電バス宝町中央循環線  
「ゆめタウン・大和ミュージアム前」  
下車徒歩1分
- 自動車  
クリアライン呉ICから約5分  
山陽自動車道高屋ICから約1時間
- 船  
呉中央棧橋から徒歩1分



## ご意見・お問い合わせ

呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)教育旅行係  
〒737-0029 広島県呉市宝町5番20号  
TEL (0823)25-3029 FAX (0823)23-7400  
ホームページ <http://www.yamato-museum.com/>



## Educational Plan Proposal



# 教育プランの ご提案

# 大和ミュージアムは、子どもたちの「学び」をサポートします。

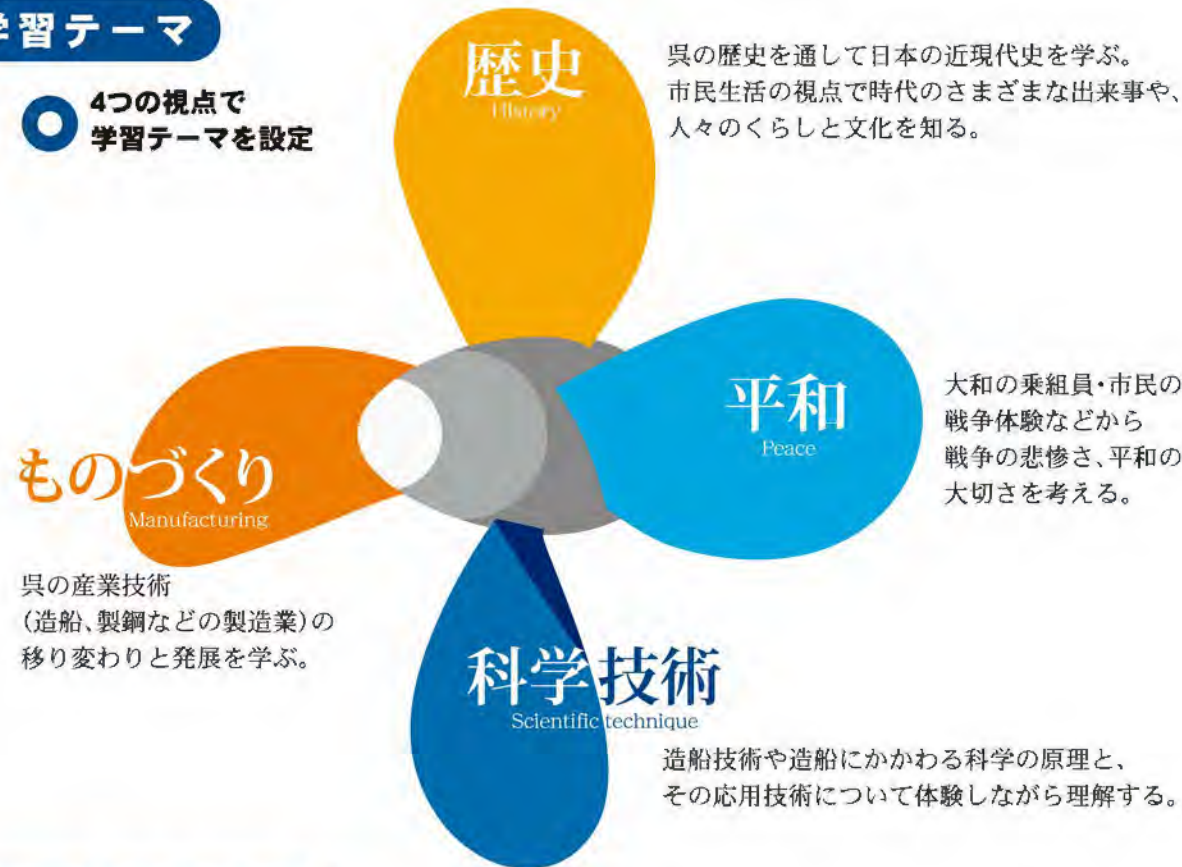
Study support

## オリジナル教育プラン「教育プログラム」のご案内

各展示室の多彩な資料と情報を、ふれあいを通して効果的にご利用いただけるよう、4つの「学習テーマ」を軸に様々な教育プランをご提案しています。

### 4つの学習テーマ

4つの視点で  
学習テーマを設定



### 効果的な学習のために

- 1 まずはご相談ください**  
目的、時期、学年、人数、内容など。(事前見学でのご来館も歓迎いたします。)
- 2 準備をしましょう**  
ご要望をお伺いし、見学セットを活用してプランニング。  
例) 展示解説をお願いしたい/サイエンスショーをしてほしい等。
- 3 学校や地域での事前学習で準備スタート Step1(導入)興味をもってみよう!**  
学習のねらいや子ども達の発想を広げるワークシートなどで、先生方をサポート。
- 4 さあ、大和ミュージアムへ Step2(展開)詳しく知ろう!**  
事前学習を活かして、「見る・聞く・やってみる」楽しみを満喫。
- 5 学校や地域に戻って、事後学習 Step3(発展)考えてみよう!調べてみよう!**  
新しい発見から、興味や知識をより広げる学習へ。

### 見学メニュー (所要時間)

見学メニューを自由に組み合わせることができます。

- ガイダンス (15分)
- 大和講座 (30分)
- 戦艦「大和」アニメーション視聴 (20分)
- 証言映像視聴 (20分)
- ガイドによる案内 (40~60分)
- サイエンスショー (30分)
- 館内自由見学



### ■ DSガイド(小学生用)



((( ニンテンドーDS ガイド )))

ニンテンドーDSを館内で展示解説端末として利用できます。

★利用については事前予約が必要です。

### ■ 教育旅行案内用DVD(約20分)



大和ミュージアムでの学びの体験について、下見、見学当日の対応の流れに沿って、館内で体験できる内容を紹介した映像です。

事前の検討用にご利用ください。

### ■ ワークシート

(歴史編) (科学編)



問題を解きながら見学ポイントをおさえて学ぶことができる学習帳

★事前に送付することができます。事前学習にもお役立て下さい。

詳細はお問い合わせください。

### ●●● 休憩・食事に… ●●●

大和ミュージアム東隣の呉中央桟橋ターミナル2階に、150席のイスとテーブルをご用意しています。お弁当などの食事や休憩スペースとしてご利用ください。要予約。★無料

TEL:0823-23-7845



大和ミュージアムの公式ホームページから、学校団体様向けの予約票・ワークシートをダウンロードできます。

<http://www.yamato-museum.com/>

Guide in Museum



4F 市民ギャラリー



3F 展示室「未来へ」



3F 展示室「船をつくる技術」



1F 大型資料展示室



1F 展示室「呉の歴史」



1F 大和ホール



1F 大和ひろば

●大和ひろばを中心に各展示室が展開。



3F

「船をつくる技術」

船を中心とした科学技術の原理を体験することで、わかりやすく理解できます。

日本の造船技術がパッチリ分かる



サイエンスショー



ワークショップ

船を浮かせる力



ウキウキドラムカン

船の材料と工作



モノクジラ



実験水槽

船にかかる力とゆれ



バランスポート

船を動かすしくみ



スクリューバイク

船のつくり



ブロックゲーム

船の目や耳



パノラマサブマリン

広い展示室でゆったり見学



3F

「未来へ」

地球や宇宙に関する科学技術のこれからや、名誉館長等による未来へのメッセージを紹介します。大和シアターでは、JAXAなどの映像資料や新CG映像による戦艦「大和」の建造プロセスなどを映像で紹介します。



大和シアター



科学技術のこれから



未来へのメッセージ

# 呉の歴史年表

明治22(1889)年 7月 1日	呉鎮守府開庁
明治27(1894)年 8月 1日	日清戦争
明治28(1895)年 4月 17日	呉で最初の艦艇となる通報艦「宮古」竣工
明治32(1899)年 3月 31日	呉で最初の艦艇となる通報艦「宮古」竣工
明治35(1902)年 10月 1日	呉市制施行
明治36(1903)年 11月 10日	呉海軍工廠設立
12月 27日	呉線呉～広島間開通
明治37(1904)年 2月 10日	日露戦争
明治38(1905)年 9月 5日	県内初の市街電車開通
明治42(1909)年 10月 31日	第1次世界大戦
大正 3(1914)年 7月 28日	第1次世界大戦
大正 7(1918)年 11月 11日	呉市水道給水開始
大正 7(1918)年 11月	呉海軍工廠職工教習所開設
大正 11(1922)年 2月 11日	ワシントン軍縮条約調印
昭和 3(1928)年 4月 23日	海軍接手養成所転入、開所
昭和 5(1930)年 4月 22日	ロンドン軍縮条約調印
昭和12(1937)年 11月 4日	戦艦「大和」起工
昭和16(1941)年 12月 8日	太平洋戦争開戦
12月 16日	戦艦「大和」竣工
昭和20(1945)年 3月 19日	呉軍港艦船と呉・広の軍事施設空襲
4月 7日	沖縄攻撃の戦艦「大和」沈没
5月 5日	広島工廠・11空襲空襲
6月 22日	呉海軍工廠を中心に空襲
7月1～2日	市街地を中心に空襲
7月24～28日	呉軍港在泊艦船空襲
8月 6日	広島市に原爆投下
8月 15日	第2次世界大戦終結
11月 30日	呉海軍工廠閉鎖
昭和25(1950)年 6月 28日	旧軍港市転換法公布
昭和26(1951)年 1月 19日	呉港、運輸省により重要港湾に指定
8月 15日	NBC呉造船部開所
昭和27(1952)年 5月 6日	海上保安大学校が東京都深川から転入し、初めての入学式
12月 31日	NBC呉造船部で当時世界最大のタンカー「バトロ・クレ」竣工(38,000トン)
昭和31(1956)年	日本が船舶建造世界第1位
昭和37(1962)年 9月 15日	NBC呉造船部閉鎖
昭和42(1967)年 12月 17日	呉市営電庫廃止
昭和43(1968)年 3月 31日	(株)呉造船所、石川島播磨重工業(株)と合併し、石川島播磨重工業(株) 呉事業部が発足
昭和50(1975)年 6月 26日	日本船舶史上最大のタンカー「日精丸」竣工(484,337トン)
平成14(2002)年 10月 1日	呉市制施行100周年記念式典開催
平成17(2005)年 3月 20日	近隣8町との合併を成就し、新生呉市スタート
4月 23日	呉市海事歴史科学館(大和ミュージアム)オープン

1F  
「呉の歴史」  
大和ひろば  
大型資料展示室

# 戦艦「大和」

戦艦「大和」は、当時、最先端の技術を用いて建造された世界史上最大の戦艦です。昭和12(1937)年11月4日に呉海軍工廠において建造が開始され、太平洋戦争開戦直後の昭和16(1941)年12月16日に竣工しました。艦名は、古来の日本の国名に由来しています。「大和」は、昭和17(1942)年2月12日から1年間、連合艦隊旗艦として海軍作戦の指揮全般にあたり、その後、ミッドウェー海戦やマリアナ沖海戦に参戦。レイテ沖海戦においては、対水上戦闘・対空戦闘を行いました。アメリカ軍の沖縄上陸に対し、昭和20(1945)年4月6日、3332名を乗せた「大和」は、戦局が悪化するなか、二度と帰ることのない沖縄への海上特攻作戦に、徳山沖を撃撃しました。そして、翌日の4月7日、その途上の九州南西沖海上において多くのアメリカ海軍空母機の攻撃を受け、3056名の尊い命とともに沈没し、壮絶な最期を遂げました。この悲劇の巨艦「大和」は、生まれ故郷「呉」において、今も私たちに何かを訴え続けています。



最終艦装中の「大和」 昭和16(1941)年9月20日

## 戦艦「大和」が残した日本の復興を支えた技術

戦艦「大和」は、国力面におけるアメリカ側の“量”的優位に対し、日本が“質”で対抗しようとした艦であり、呉海軍工廠が培った当時の最新技術の結晶といえるものでした。その技術は日本の復興と高度成長を支え、現代にも受け継がれています。

**建造所** 呉海軍工廠  
**起工** 昭和12(1937)年11月 4日  
**進水** 昭和15(1940)年 8月 8日  
**竣工** 昭和16(1941)年12月16日  
**沈没** 昭和20(1945)年 4月 7日14時23分  
**地点** 北緯30度43分、東経128度04分

**生産管理システム**  
 工数制御方式など科学的管理法の導入は、低工数・低コストでの建造を可能とし、戦後約10年で日本を世界一の造船国にし、トップクラスの生産大国になる礎となっています。

**球状艦首(バルバスバウ)**  
 艦首の水線下に球状の突起をつけ造波抵抗を低減させる球状艦首は、戦後、世界の大型タンカーから漁船に至るまで幅広く利用されています。

**精密光学機器**  
 世界一の15メートル測距儀を製造した技術は、戦後、カメラなど日本の精密光学機器産業を世界有数のものに育て上げました。

**先行艦装**  
 船体の組立と平行して艦装を行う先行艦装は、建造期間を大幅に短縮し、戦後、造船業だけでなく高層ビルなどの建築にも活用されています。

## 戦争の悲惨さ 平和の大切さを考える

【愛娘への遺書】  
 戦艦「大和」の掌航海長であった花田中尉は沈没する「大和」に体を縛り付け、「大和」と運命をともにして亡くなった人です。中尉には呉に住んでいた身重の妻と長女がおり、遺書は、この長女に宛てて書かれたものですが、この長女も病弱で戦後亡くなり、出撃後に生まれた次女も父のあとを追うように誕生後1か月で亡くなっています。

花田泰祐中尉の遺書(抜粋)  
 朗子におくる  
 昭和九年六月十日生まれて以来朗子と共に暮らしたことは幾月  
 実に父として短い子に対する接触だった  
 然し朗子はお父さんに対する教へを良く聞いて呉れよく勉強  
 して呉れた  
 お父さんは何より嬉しかった  
 お父さんは世が世ならどんなことをしても朗子の希望通り  
 勉強させてやり度かった  
 だが戦局は朗子の知って居る通り  
 今更にお父さんが申し聞かせる迄もなく  
 将来何をなすか朗子の所心に任す  
 志操先ず堅らばよろしく判断して世の中に立て  
 父の望む処は真に多くの世の中の人のために生きよ



【死と向き合う】  
 戦艦「大和」が沖縄突入作戦に出動を決定した際、青年士官の間で「特攻で死ぬことに意味があるのか」と大論争になり乱闘にまで発展しました。しかし、白淵大尉のつぎの言葉で「日本の将来のために自分達は死んでいくのだ」という決意のもと沖縄に出撃していきました。

白淵大尉の言葉(吉田満「戦艦大和の最期」より)  
 進歩のない者は決して勝たない。負けて目覚めることが最上の道だ。日本は進歩ということを軽んじ過ぎた。私的な潔癖や徳義にこだわって、真の進歩を忘れていた。敗れて目覚める。それ以外にどうして日本は救われるか。今目覚めずしていつ救われるか。俺たちはその先導になるのだ。日本の新生にさきがけて散る、まさに本望じゃないか。



「大和」の最期



潜水調査写真(スクリュー部分)



経済産業省 近代化産業遺産登録  
 ●戦艦大和設計図面  
 ●10分の1戦艦「大和」  
 ●戦艦「大和」型150センチ探照灯反射鏡  
 ●巡洋艦「金剛」搭載のヤーロー式ボイラー  
 ●零式艦上戦闘機六二型



引揚品